

Git コマンドチートシート

著者：関勝寿 公開日：2017年5月7日 ソース：<https://sekika.github.io/2017/05/07/git-command/>

個人的にたまに使うけれど忘れてしまいがちな Git コマンドをまとめておく。

1. 参考サイト

まずは Git 全般に関する参考サイトから

- ・ [Pro Git book 日本語](#)
- ・ [Git ユーザマニュアル](#)
- ・ [git\(1\) Manual Page](#)
- ・ [Git User Manual](#)
- ・ [Reference](#)
- Git コマンド全般のチートシート
- ・ [Git Cheat Sheet \(PDF\)](#)
- ・ [Visual Git Cheat Sheet](#)

2. コンフリクトの解消

- ・ とりあえずの [Git メモ](#) コンフリクトした時
- ・ [git checkout で error: Your local changes to the following files would be overwritten by checkout](#) と言われる解決方法

```
git stash save -u
git stash list
git pull
git stash pop
```

<file> を直前のコミットの状態に戻すには

```
git checkout -- <file>
```

手元の修正を破棄するには

```
git reset --hard HEAD; git push -f
```

3. コミットの整理

- ・ [rebase -i](#) でコミットをまとめる
- ・ [Git のさまざまなツール - 歴史の書き換え](#)

直近の 4 個を表示する場合

```
git rebase -i HEAD~4
```

・ コミットをまとめる

```
git push -f
```

コミットをまとめるときに、vi コマンドで 2 行目から 10 行目までの pick を s に一括置換するには、

```
:2,10s/pick/s/
```

4. コミット取り消し

- ・ [ワーキングツリー、インデックス、HEAD を使いこなす方法](#)
- 直前のコミットを取り消し

```
git reset --hard HEAD ^
```

コミット後の変更を全部取り消し

```
git reset --hard HEAD
```

任意の場所に戻る

```
git log
戻りたい場所のハッシュをコピー
git reset --hard ハッシュ値
```

リモートに反映

```
git push -f
```

直前のコミット変更だけなら

```
git commit --amend
```

5. 削除したファイルの復元

- ・ [git で削除してしまったファイルの復元](#)

6. ファイルの完全削除

- ・ [Git リポジトリに上がっているファイルを履歴ごと消すには？](#)

7. リモートリポジトリ

リモートの表示

```
git remote -v
```

URL を変える

```
git remote set-url origin <リポジトリの URL>
```

8. もろもろ

- ・ [git clean -n](#)
- ・ [git grep](#)

9. 初期設定

```
git config --global user.name "Katsutoshi Seki"
git config --global user.email sekika@users.noreply.github.com
```

10. 他の記事

- ・ [Office Open XML の git ファイル管理](#)
- ・ [GitHub リポジトリに大量のファイルを一括登録する方法](#)